敗北ヒロインA

敗北ヒロインA

敗北ヒロインA

前半　敗北ヒロインa　03

後半　敗北ヒロインの末路　29

あとがき　36

わ・解った
オレが悪かった
あんたらの前には
二度と現われねぇよ
ピタ
・・・・
だめだアスナ
躊躇するな
奴は
それを狙ってる
ひぃいいい
死にたくねんだ
なんてな
チャリ

がはぁああ

油断大敵だぜ副長さんよ

アスナ！

つまんね動きすんなよガキ！

万一に備えて用意した特注のスライムだ

クラディール

アスナに寄るな

おぉこわっ

ほら
こいつを飲め！
いやぁあ
ドロ
ドロ
ドロ
ただの
痺れ薬だよ
アスナから
離れろ
そうよ
は・離しな
さいよ
心配すんな
約束通り大事な
アスナちゃんは
オレが面倒見て
やるからよ
体が
痺れる
勝手なこと
言ってないで
離れなさいよ

つれねぇな
こっちはてめぇの
為だけにあんなつまんね
トコに入って
やったんだぜ
いやぁあ
離しなさいよ
入団してから
ずぅううっと
女絶ってこの日を
待ちわびててたんだ
もうこっちは
ビンビン
準備は万全だぜ
いやよぉお
これ以上焦ら
されたら
破裂しちまうぜ
勝手に
オナニー
でもして
なさいよ
そんなじゃ
我慢しきれねよ
あ…ちょ
やめな
ひぎぃ

いやあああああ
どうだアスナよ
オレ様の特大チンポは
気持ちいいだろ
抜いて
抜きなさいよ
変態ヤロォオ
ぢゅぽぉお
ぺろ
こんなクズに
しかもキリト
君の前で
やめろ！
今すぐアスナ
から離れろ
うるせぞ
てめぇの相手は
オレじゃねんだ
な
うわぁ

な・なんだ
このスライムども

そいつらは人の愛液がエサ
だからなあんま興奮して
我慢汁垂らしてるから
集まってくんだよ

ウニョ
グニュ
グニュ
グチュ
グチュ
ブニュ
ウニョ

自分の女が
犯されてんの見て
ポコチンお立ってて
るからそんな目に
合うんだよ

あひぃ
ガク
ガク
パン
パン
パン

そんなこと
あるか

うそこけチンポ
ビンビンに
してるくせに

なうぅう

ガク
ガク

やっぱギンギンに
お立っててん
じゃねか

見てみろアスナ
テメェが犯されてる横でキリト君たらチンコがちがちしてんぜ
キリト君
ひぃいいい
もっと近くで見てやれよ
や・やめろアスナに見せるな
てめぇみてなガキにこの女はもたいねよ
スライムによがらされて射精してな
うぐぅ

ひぎぃぃ
いやぁ
ゲハハ
マジで射精
してやんの

しかも副団長様に
顔射しちまうとは
最低だぜ
キリト君
よぉお
あんな
スライムに
チンポ弄られて
喜んでる
変態やろぉより
オレのが
100倍マシだろ

あんたなんて
キリト君と
比べる価値もないわ
なんだよ
顔射ヤロォのが
いいのか
チンポなしじゃ
生きれない
肉便器に
改造してやるぜ
とんだ
妄想ね
来るとき団長に
連絡してんのよ
あんたはもう
お終いよ
ぱーん
ぱーん
ぱーん

『犬並』
いやぁああ
出てる精液が出てる
抜いて抜きなさい
どんな暴れ
たって
抜けねぜ
こっから10時間は
お前の中にオレ様の
愛液を注ぎ続けてやんよ
しっかり種付け
して孕ませて
やるよ
う・・嘘よ
ひぃう
私の中に
キモチ悪い

なんせ犬並だからな
体の中がオレ様の精液まみれでパンパンになるんだぜ最高だろ
い・イヤそんなの絶対にいやぁああ
体の隅々までオレ様の愛液で満たしてやるよ
せいぜいオレ様のかわいいガキでも生んでくれや
いやぁあそんなの酷いよ
体も精液に馴染んできたろ
そんなわけ
強がるなよスキル

『乳首責め』
いぎぃいい
にゃにこれ
勃起乳首
弄られて
超キモチいい
だろうが
いや
こんなの
やめなさい
いい加減に離せ
変態ヤロー
素直になれない
悪い子にはもっと
お仕置きだぜ

『強制搾乳』

あアッ あアッ

赤ちゃんも出来てないのにお乳が出てりゅうぅう

喜んで貰えて嬉しいぜ

喜んでにゃいもうやめへ

射精もみんなやめにゃいとあんたなんておひぃいい

認めちまえよ
ヨガリまくって
マン汁垂らしまくりだぜ
超キモチいんだろ？
そんなこと
ならもっといっぱい良くしてやんよ
アスナ
『子宮突き』
いひぃいい
中でおちんぽが跳ねて大きくなれる
子宮まで突き回しゃれるぅ
アスナが犯されてる前でオレ

ひぎぃ
や・やめろ！
チンポ先やカリまでなんてこんなに上手く責めて
ダメだ相手はスライム魔物だぞいやだ！
オレはアスナを大切な人守らなきゃいけらいぃ
いい感じに壊れてきやがったな
キモちぃぃ

搾られる
チンコから
精液が搾り
取られりゅう
チンコスライムが
よしゅぎりゅうう
射精が
とまらない
よぉおお
情けね

ごめんアスナ
お・オレもう
助けられないよ
無敵孤高の
ソロファイター様が

ついにスライム相手に射精始めちまったぜ
キ・キリロ君
もう許して謝るから

なんだよまだ射精始めて5時間だぜ
へばんの早過ぎだろ
死んじゃうお腹が精液で破裂しちゃうの
あ
どうしても許して欲しいか？
お願いもう限界らのぉ
なら

魔物相手に射精してる変態キリトなんかよりも

オレ様の方が100倍いいって認めろよ そしたらとめてやんぞ

い・・いやぁ そんなのらめよ

くっくっくなら腹が破裂するまで我慢してな

スキル『マンコ蓋』

いらにゃいもうザーメンいやらの

これでオレ様のザーメンこぼさないですむぜ

続いて
『アナル責め』
からの
『馬並み』
いぎゃぁぁあああああ
オチンポが
大きくなってりゅぅう
はあふぅう

いやだ
そんなの絶対
嫌だよ
でも私
こんな奴の
チンポが良く
なってっく
胃も肺も血管の
スミズミまで
精液で埋め
尽くされて
ザーメン臭い
肉便器にされて
いくよぉおお

ほれさっさと
認めちまえよ
いひぃい
認めましゅぅう
らからもう
ザーメン注が
ないれぇえ
ごめんね
キリト君もう
私。

なら大声で宣言しろや
せ・宣言？
肉便器宣言だよ！
はあ
はあ
魔物に射精させられてる変体キリト君なんかよりも
クラディール様の方が100万倍良いれしゅう
どうかこの卑しい雌豚アスナを
一生肉便器としてご利用下しゃいい

良く言ったぜ
ならご褒美に
マンコ蓋は外して
やるぜ
ブジュ
いぃひい
ありがとう
ございましゅう
盛大に
クソと精液を
元恋人のキリト君にでも
ぶちまけてやれやぁあ
ゴボォ

うぶうううう

やっと到着か
団長様よ
ご苦労
でも良かったのか？
大事な副長様を
精液便所に
しちまって
良くは無い
だが

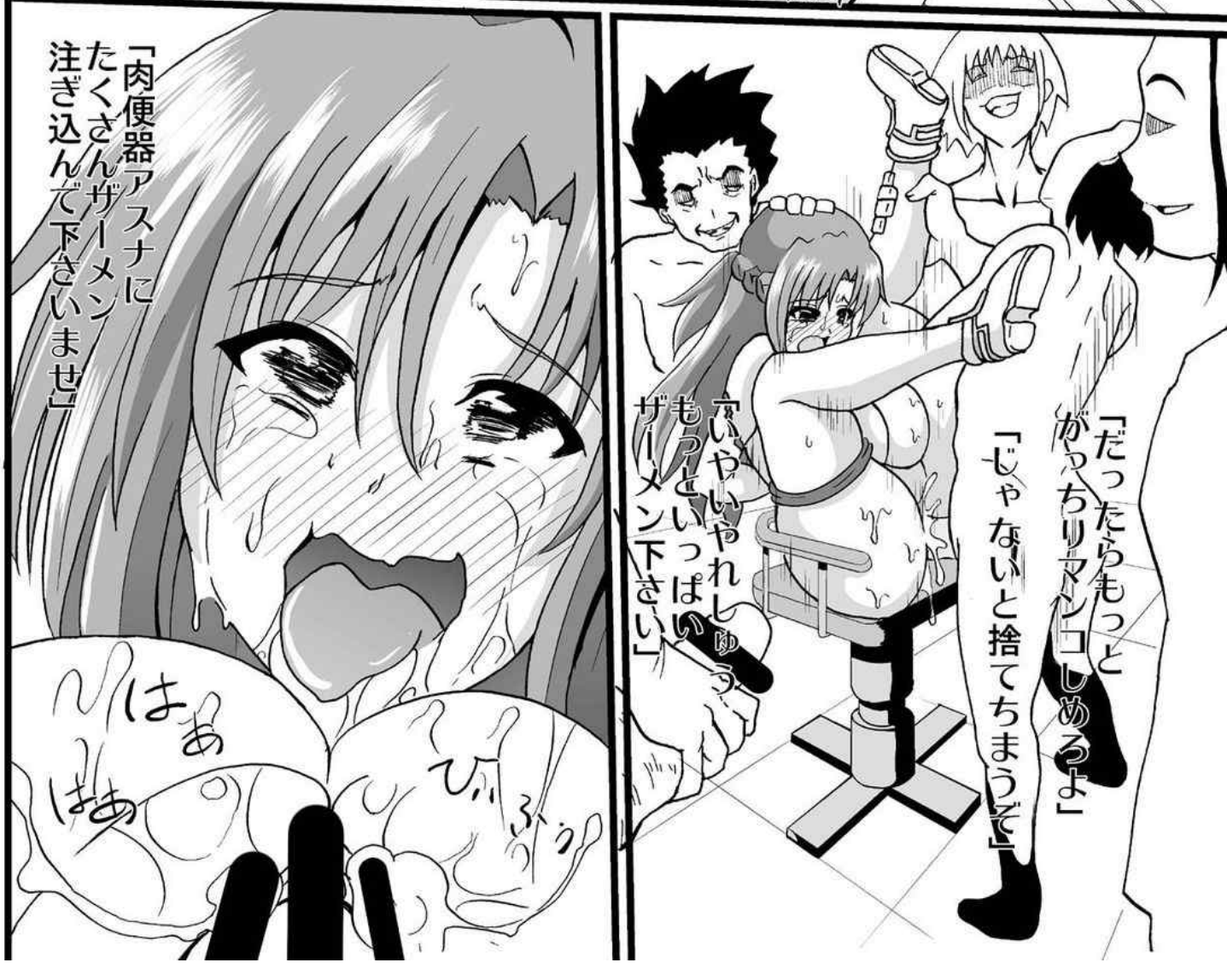
彼女が特定の
男性のモノに
なるということは
団いやSAO内
全体の指揮が
下がるその方が
問題だ
これから彼女には
肉便器として全体の
指揮を上げてもらうよ

その後
『アスナは
肉便器となった』

80階以降
急激に敵は強く
なり攻略部隊
の数は大幅に
減った。
そこで二つの
裏ルールが
追加された。
肉便器と化した
キャラをいくら
傷つけても
犯罪者には
ならない。

ボス戦に一回
加わるごとに
便器の使用権が
三回が振舞わ
れる。

これによって
多くの男が
攻略部隊に
志願した。



「あのアスナちゃんがこんな淫乱だったとは」

「そうれすアスナはオチンポをマンコにハメハメするのが大好きなど淫乱女れす」

「だからもっといっぱい突いてぇぇぇ」

「だったらもっとがっちりマンコしめろよ」

「じゃないと捨てちまうぞ」

「いやいやれしゅうもっといっぱいザーメン下さい」

「肉便器アスナにたくさんザーメン注ぎ込んで下さいませ」

「ほらだったらケツ穴にも突っ込んでやるよ！」
「いいよぉおマンコとケツ穴同時に責められて最高に気持ちいいのぉお」
「おひぃぃ」
「なんだよこいつ」
「もう終わってんな」
「ただのチンポ狂いの穴女じゃん」
「おれアスナちゃんファンだったのにひくわこれ」

性を吐き出しきりただ抱くだけの行為に飽きた男たちは更に被虐の行為を行う。
『人体改造スキル』
「さぁて今回はピアス改造だぜ」
「いやぁもう人体改造はいやなの」
「アスナのマンコ使っていいから普通に犯してぇ」
ブシュゥゥ
「またまたホントは嬉しいくせに」
男はせせら笑いスキルを発動する。
「いぎゃぁあああああ」
「いらいぃぃ！痛いのぉお」
「ほらほら痛くないようにくすぐりスキルも使ってあげるから」
「笑って、笑って」
「あひゃはぁあああひゃめぇえ」
「いひぃいい息れきないぃぃ」
「ぎゃははは、なんだよこいつ乳首に穴開けられて笑ってんぞ」
「ひでぇツラ」
「そんじゃサクッとクリちゃんもやっちゃいますか」
「あひゃはぁひゃめひんらう」

「笑ってからなに言ってる
かわかんねぞアスナちゃんよぉお」
「いひぃいいいいいいいいいい」

「あひぃいひらいい死んじゃう」
「またまたそんなこと
言って楽しそうじゃん」
「こんなかわいい
クリピアスまで
しちゃって」
「やっぱ
アスナちゃんて
超マゾ娘だよね」
「いひぃいい」

改造が終わるとお披露目会が催されます。
いつもの便所部屋からお外へお散歩。
会場まで首輪をさせられて四つん這いで向かいます。
びくっ
ビン
はぁ
はぁ
「ほら さっさと歩けよ」
ぺた
ぺた
「歩きましゅから叩かないれぇ」
「おい！ブタが人の言葉喋んなよ!!」
「ほらお返事はどうした」
「…ぶひぃぃ ぶひ ぶひぃ」
「おおお かわいいブタちゃん」
「ほらブタみんなに見せていつもみたいにおねだりしろや」
「ぶひぃぃ みなしゃん見てくださぃ」
「今日はご主人様たちにクリピアスを付けて頂いたんでしゅう」
「こんな醜いブタですがどうかかわいがって下さい」

そして会場ではいつもの倍以上の数に輪姦されます。
「こっちは手マンしろって」
「ぼらちゃんと舐めろよ」
「うぶぅう　おぶぅう」
「マンコしめろって！ユルユルじゃねぇか！」
「おチンポいっぱいれしゅうう」
「もっともっといっぱいザーメン下さいませ」
「きもひぃいれす」
「アスナ幸せれしゅうう」

挨拶

どうもこんにちは＆はじめまして紅玉です。

このたびは敗北ヒロインAを手に取って
頂きありがとうございました。

さて今回はSAO本です。
個人的にこの作品で一番好きだったキャラが
クラディール様だったのです！
『がんばれ！クラディールあのリア充主人公に少しでも
世間の厳しさ教えてやるんじゃぁ』と
心で祈りながら読んでいたんですよねぇえ。

早い退場だったなぁあクラディール様。

そんなわけで彼がもうちょっと用心深くて
頭が切れたらこんな展開も
あったらいいなと
思って描きました。

あなた様の一晩のお供になって貰えれば幸いです。

ではではまたお目にかかれることを祈って。

発行　黒いモノ

発行日　2012 07

連絡先
akadamatenpo@yahoo.co.jp
http://b.dlsite.net/
RG08665-kuroimono/

［注意］

この物語はフィクションです。実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。
本書籍は成人向けのため、18歳未満の方への配布はお断りさせて頂きます。

また本作中で描かれる行為は、正しい性行為ではなく、犯罪です。
絶対に真似しないで下さい。

この本を発行した事によって発生する全ての権利は放棄されておりませんので、
スキャン画像の無断掲載や共有ファイルとしての利用行為はご遠慮下さい。

黒いモノ

敗北ヒロインA
黒いモノ